

アクア・トト ぎふ

岐阜県産のクロサンショウウオの繁殖に成功！

岐阜県世界淡水魚園水族館「アクア・トトぎふ」(岐阜県各務原市 館長 堀由紀子)で飼育しております、岐阜県白川村産のクロサンショウウオが、平成21年3月22日、および4月4日に産卵し、卵のうを展示することになりましたので、ご報告申し上げます。他の水族館では前例がなく、飼育下でのクロサンショウウオの産卵は非常に珍しいことです。

クロサンショウウオは絶滅の恐れのある生物として、環境省レッドリストでは準絶滅危惧、岐阜県レッドリストでは絶滅危惧 類に指定されています。当館では、平成17年の3月より、岐阜県白川村のクロサンショウウオの飼育を開始し、飼育下での繁殖方法の確立を目指してきました。今回の繁殖の成功は、生息地の環境を飼育下で再現することができた結果と考えています。

とても珍しいクロサンショウウオの卵のうや幼生をご覧いただくとともに、成長し、変態していく様子などもご覧になり、命の尊さや自然環境保全の大切さなどを考えるきっかけとなれば幸いです。

「クロサンショウウオの卵の展示」

展示日：平成20年4月11日(土)～

場 所：岐阜県世界淡水魚園水族館「アクア・トト ぎふ」 1階プレリュード

料 金：入館料のみでご覧いただけます



クロサンショウウオ



卵のう



クロサンショウウオの幼生

クロサンショウウオ

学名：*Hynobius nigrescens*

英名：Japanese black salamander

分類：サンショウウオ目サンショウウオ科

ふだんは山間の落ち葉や岩の下にかくれてひっそりとくらしていますが、繁殖期には山地の池に集まり産卵します。卵のうはふつう乳白色のアケビのような形をしています。透明で内部の卵が透けて見えるようなものもあります。ふ化した幼生は、水中の小さな生き物を食べて成長し、夏から秋にかけて変態し上陸します。

<この件に関する報道関係の方からのお問い合わせは>

岐阜県世界淡水魚園水族館 担当/北川・籠垣・田上 TEL:0586-89-8200 FAX:0586-89-8201
営業時間外のお問合せは 0586-89-8202

<お客様からのお問い合わせ先は>

岐阜県世界淡水魚園水族館(アクア・トト ぎふ) TEL:0586-89-8200 FAX:0586-89-8201

公式ホームページ <http://www.aquatotto.com>

〒501-6021 岐阜県各務原市川島笠田町 1453 河川環境楽園内